



ふじの ゆかり
藤野 由香里さん

12年前に夫・4歳・2歳の
子と武豊に転入。現在子ども
は高校1年生・中学2年生・
小学6年生になりました。

自分だけでは育てられない

子どもが小学生になると、
学校での様子など子どもを取り
巻く環境が見えにくくなり
ました。保護者は先生方や地
域と積極的に関わることが大
切だと思えます。今年は学校
の役員を引き受けて、より強
く感じています。地域に開か
れた学校は、住みやすいまち
づくりにとっても重要だと思
います。

私にも何かできるかもしれない

2年前に県の女性指導者研
修会に参加し、いろいろな活
動をしている人に出会いました。
まちづくりにとっても興味があ
りました。12年武豊町に住んで、
見えてきたことの中で、私に
できることが何かあるかもしれ
ないと思いました。

【お気に入りの一枚】



▲武豊中央公園で遊ぶ子どもとわたし

名言

子どもって生きてるだけで
パワースポット

気軽に意見が言える場所を!

自分子どもが大きくなっ
ても、地域の子育てに関わっ
ていきたいです。意見が取り
入れられると町への愛着が増
します。誰でも気軽に意見が
言える場所はまちづくりの第
一步ですよね。

武豊町のことが知らなかったな
...
昨年度はまちづくり会議、
今年度は総合計画審議会に参
加して、もっとまちづくりに
関わりたい!と思うようにな
りました。武豊町について、
役場の職員さんや参加者のみ
なさんと話して、自分の想
いの伝え方も分かってしま
した。

ご意見募集

みなさまからの議会に関するさまざまなご意見を
募集しています。応募は、手紙・電話・メールで。

〒470-2392 武豊町字長尾山2番地
(0569) 72-1111 (内線208)
gikai@town.taketoyo.lg.jp

※応募に当たっては、必ず、住所、氏名、連絡先(電話・メールアドレス)を記入してください。掲載時は、ご希望によりイニシャル表示とします。また、写真・ご意見とも掲載時に編集することがあります。

編集後記

「新しい生活様式」皆さんは、もう慣れましたか?
マスクには慣れましたが、この夏の暑さでは息苦しく、暑さも増して、なかなか辛いものでした。
先日、運転中は良いだろうとマスクを外しました。
目的地に着き、マスクを車内に置き忘れた事に気が付きました。辛い予備のマスクをバックに入れていたので、事なきを得ましたが、少し「ヒヤッ」としました。去年の夏には想像もつかない出来事です。
コロナ禍において、私のように「ヒヤッ」としただけでなく、噂話やコロナ差別を受けて、辛い思いをした人もいます。相手を思いやる心と、医療従事者を始め頑張ってくださっている方々への感謝を大切に、このコロナ禍を乗り切っていきましょう。

お詫びと訂正

議会だより172号(令和2年7月15日発行)の掲載に誤りがありました。
3ページ特集
誤:「生活保護・就労継続の障がい者への生活支援として1万円支給」
正:「生活介護・就労継続の障がい者への生活支援として1万円支給」
ご迷惑をおかけしたことをお詫びするとともに、訂正させていただきます。

議会傍聴

本会議場で行われる議会は、どなたでも傍聴することができます。また、各委員会は、委員長の許可が必要となります。

次回定例会日程(予定)

11月20日(金) 請願・陳情提出期限

12月 1日(火) 9時 開会

3日(木) 9時 一般質問

4日(金) 9時 一般質問

11日(金) 9時 議案質疑

15日(火) 9時 総務企画委員会

14時 文教厚生委員会

16日(水) 9時 建設経済委員会

18日(金) 14時 採決

一般質問の放送予定

ケーブルテレビ(CCNC)
12月12日(土)・26日(土)
午前9時から

地方自治体広報誌アプリ



【マチイロ】

「議会だより たけとよ」が
掲載されています。



見やすくてよみまちがいにくい
ユニバーサルデザインフォント
を採用しています。

